

姿勢と動作の理解とその評価

保健福祉部では、毎年、標記の研修を開催しています。ここ数年はリモート研修が続いておりましたが、今年度は対面での実技研修で行います。

テーマは以下のとおりです。

『臥位姿勢(背臥位・側臥位)』

『寝返り動作・起き上がり動作・寝ころび動作』

理学療法士にとって動作の理解は非常に重要な知識となります。姿勢や動作に必要な構成要素を改めて確認することで、理学療法を行う上での一助となると考えています。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時： 令和5年10月22日(日) 9時30分～12時30分 (受付9時～)

場 所： 宝塚医療大学 講義室棟1F 運動療法室 (宝塚市花屋敷緑ガ丘1)

※ 公共交通機関の場合は、阪急『川西能勢口駅』又はJR『川西池田駅』から阪急バス(湯山台行)に乗り、『南野坂2丁目』停留所で下車ください。

※ 自動車でお越しの場合は、第1駐車場をご利用ください。

(詳細は大学HPの『交通アクセス』『施設紹介』をご確認ください。
<https://www.tumh.ac.jp/>)

対象と定員： 兵庫県理学療法士会会員 40名
(先着順ですので定員に達し次第、申し込みを終了します)

参加費： 無料

申込方法： 協会HPよりお申し込みください。(セミナー番号 115886)
[申込〆切] 令和5年10月15日(日)まで

生涯学習： 登録理学療法士更新 3ポイント
[カリキュラムコード 52 (活動体としての人間理解：基本動作)]
認定・専門理学療法士更新 3点

その他： 実技研修になるため、動きやすい服装でおこしてください。
各自バスタオルを1枚ご持参ください。

感染対策： 別紙1をご参照ください。

[お問い合わせ] (一社)兵庫県理学療法士会 保健福祉部 高松
E-mail: pt_hfb@yahoo.co.jp

(お問い合わせの際は、上記アドレスのメールが受信できるように設定をお願いします。)

対面研修開催にあたっての感染対策指針

【当日までの対応】

- ① 参加者が濃厚接触者ではなく、また家族・職場等に濃厚接触者がいないこと
- ② 濃厚接触者（家庭内、職場などより）になり、最終暴露から5日以内場合は参加不可（ただし最終暴露から3日以降の抗原定性検査または核酸増幅検査が陰性の場合は参加可能）

【当日の対応】

- ① 受付時の検温と講習会前後のアルコール消毒を実施する
- ② 会場スペースの確保（キャパの1/2以下の人員）
- ③ 受講者の距離の確保（前後左右 1～2mの距離を確保）（推奨）
- ④ 換気の徹底
- ⑤ ユニバーサルマスクの徹底
- ⑥ 孤食、黙食（昼食有の場合）
- ⑦ 講習会から 48 時間以内の体調不良（発熱・喉の痛みなど）を主催者へ報告を依頼する
- ⑧ 研修後陽性者が出た場合の参加者への緊急連絡先の取得（すぐに連絡が取れるように）